

# 第4回 東京かつしか作曲コンクール 2017 作曲部門 参加規定書

東京かつしか作曲コンクール

申込期間：2016年10月1日(土)～2017年1月10日(火)

年齢・国籍・居住地不問 参加費：8500円  
本選演奏会：2017年5月4日(木祝) 会場：ムジカーザ(東京)

この参加規定書の全てを申込前に熟読し、同意した上で申込むこと。以下の参加規定に反する場合、及び書類不備は失格となるので良く注意すること。申込をもって本規定書の全てを承諾したものとす。

## I 東京かつしか作曲コンクールについて

01 コンクールの名称：東京かつしか作曲コンクール(旧・広島作曲コンクール)(以下本コンクールという)

欧文表記：Tokyo Katsushika Composition Competition  
略称：TKCC

02 趣旨：作曲を通して、芸術・文化の普及と発展を図ると共に、優れた作曲家且つ優れた作曲教育者を養成することを目的として、独創性を重視した作曲コンクールを開催する。作曲の勉強をする為の基礎能力として欠かすことのできないピアノ演奏の普及と教育にも力を入れる為、豊かな音楽表現を重視したピアノ部門も併設する。本コンクールの第一の目的は、豊かな感性と人間性を持つ音楽人を育てることである。

## II 第4回東京かつしか作曲コンクール 2017 概要

01 催事の名称：第4回東京かつしか作曲コンクール2017(第6回 旧・広島作曲コンクール) 欧文表記：4th Tokyo Katsushika Composition Competition 2017

02 部門とクラス：ピアノ部門 A,B,C,D クラス、作曲部門 J,S,E クラス

03 本選演奏会 開催日：2017年5月4日(木祝)

04 主催：東京かつしか作曲コンクール企画委員会

05 協賛・協力：植野音楽芸術・電子技術研究所

06 後援：東京藝術大学音楽学部同窓会、大阪音楽大学同窓会《幸楽会》、日本現代音楽協会

07 開催内容：本コンクールでは以下の事柄が行われる(予定)。<ピアノ部門>本選演奏審査会、招待演奏会、講評会、講演会、表彰式。<作曲部門>予選会、本選会、講評会、佳作演奏会、前回受賞者披露演奏会、表彰式。

08 組織：理事会及び実行委員会により企画運営。理事会：植野洋美(会長、審査員長)：博士(音楽)、作曲家。東京芸術大学大学院修了。フェリス女学院大学、エリザベト音楽大学、各元講師。植野音楽塾塾長、植野音楽芸術・電子技術研究所所長(CEO)。田淵大次郎(副会長、審査員)：修士(音楽)、作曲家。東京芸術大学大学院修了。東京少年少女合唱隊講師、東邦音楽大学附属東邦中学校講師。柴建次(理事)：博士(工学)、東京理科大学基礎工学部准教授。実行委員会：数名。

## III 本選演奏会場

ムジカーザ  MUSICASA

〒151-0066 東京都渋谷区西原 3-33-1

小田急線・東京メトロ千代田線【代々木上原駅】東口より徒歩2分(道順案内看板設置有り)、京王新線【幡ヶ谷駅】南口より徒歩12分、一般来客用駐車場無し。

Tel: 03-5454-0054 Fax: 03-5454-0053

公式サイト <http://www.musicasa.co.jp/index.html>

## IV 事務局

問い合わせ先・参加申し込み先：

東京かつしか作曲コンクール事務局

〒125-0041 東京都葛飾区東金町 6-16-19-1F

植野音楽芸術・電子技術研究所内

e-mailにて日本語で問合せること [tkcc@nifty.com](mailto:tkcc@nifty.com)

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/hccompe/>

※事務局のパソコンメールアドレスから送信するメールを受信可能にし、特に携帯端末では必ず着信許可設定にし直すこと。事務局からのメールが申込者の着信拒否設定等により受信できない場合は申込者の責任とし、申込を受付けることができない。又、失格となる場合があるので注意すること。

## V 審査・賞

01 審査観点：Jクラス：作曲の基礎能力の有無と構築性及び豊かな音楽表現を重視。S,Eクラス：独創性と構築性を高く評価。特に、音楽表現の表面的な書法ではなく、音楽の内容や作曲上中心となる概念を重視。

02 予選審査：

1 次予選審査：提出書類の不備確認による書類審査。1次審査通過者は2次予選審査に進むことができる。

2 次予選審査：作品の楽譜は実行委員により匿名にした上で審査員に渡され、締切後2ヶ月以内に非公開で譜面審査による2次予選審査が行われ、各クラス入選曲が決定される。又、落選作品の中から佳作が選ばれる場合がある。※予選審査の得点は本選審査に加算されない。※予選審査を通過した者を以下入選者、佳作に選ばれた者を以下佳作者という。入選者及び佳作者を以下参加者という。

03 予選審査結果通知：予選審査結果は、2017年3月末ごろまでに申込者全員に通知し、詳細案内を送付する。※返信封筒が不備(同封されていない、封筒のサイズが違ふ、宛名が記入されていない等)の場合は失格となる上、案内書類等を送付できない。

04 本選審査：入選者は本選演奏会に参加し各自が依頼した演奏者及び必要な場合には、同じく各自が依頼した譜めぐり者により作品を演奏の上、本選審査が行われ受賞者が決定される。

05 賞：各クラス1位、2位、3位、聴衆賞各1名が決定される。Sクラス最上位者又はEクラス最上位者の内、優秀と認められた1名(3位を除く)は、次のコンクールが行われる際に披露演奏の権利を獲得する。※受賞該当者が無い場合がある。又、同位を複数名に授与する場合がある。※聴衆賞は会場の聴衆から投票を得て決定する。※各賞を受賞した者は、以下受賞者という。

## VI 参加詳細規定

01 クラス分け：編成及び年齢別に以下のクラスに分ける。Jクラス：高校生以下、ピアノソロ作品。Sクラス：一般、ピアノソロ作品。Eクラス：年齢不問、ピアノ以外のソロ作品、又は2～4奏者の作品(ピアノ1台可)。

※楽器には声楽を含む。大きい楽器や設置・組み立てに時間がかかる楽器（ティンパニ、銅鑼、大太鼓、グランドマリンバ、大きい打楽器、マルチの打楽器、コントラバス、ハーブ、箏等）は不可。その他不明な場合は e-mail で事務局へ問い合わせること。

**02 申込資格：**国籍、居住地不問。日本全国及び海外からの参加も可（但し、日本語会話ができること）。Jクラス：1998/4/2以降に生まれた者。Sクラス：1998/4/1以前に生まれた者。Eクラス：年齢制限無し。e-mailでの連絡が可能であり、且つ事務局のパソコンメールアドレスとの連絡が頻繁にできること。※但し、過去の東京かつしか作曲コンクールSクラスにおいて、第1位を受賞した者は本コンクールのSクラスに参加することができない。又、過去の広島作曲コンクール大学生・一般部門において、第1位を受賞した者は本コンクールのEクラスに参加することができない。

**03 応募作品提出数：**申込1口につき、1作品（多楽章可、組曲可）提出すること。

#### 04 作品規定：

- a 時代様式：**Jクラス**：自由。主に機能と声を持つ（調性感のある）作品が好ましい。**S、Eクラス**：時代様式：自由。調性感の有無やスタイルは問わない。
- b 形式（三部形式、ソナタ形式、変奏曲等）は自由。
- c 各クラスの作品は下記の規定演奏時間内で演奏すること。**Jクラス**：1分～7分。**Sクラス**：3分～12分。**Eクラス**：3分～12分。※各クラスの規定演奏時間を逸脱する作品は失格となる場合がある（組曲形式の場合は1組を、多楽章形式の場合は全楽章を1作品とし、全ての演奏時間が規定時間内であること）。※実際に演奏して時間を計ること。
- d 応募作品は未発表のものに限る。入選作品は本選演奏会当日まで未発表であること。但し、公開形式であっても学校や音楽教室等の主催による、所属生徒や所属会員のみが参加可能な演奏会等は可。
- e 応募作品の楽譜及び録音物が未出版のものに限る。入選した場合は本選演奏会当日まで未出版であること。
- f 他のコンクール、又はコンペティションに入賞又は入選した作品を本コンクールに提出することを禁じる。これに違反した場合は、本コンクール入賞・入選の決定後であっても取り消される。但し、学校や音楽教室等の主催による、所属生徒や所属会員のみが参加可能なコンクール、コンペティション、オーディション等における入賞、入選作品の提出は可。※尚、本コンクールへの応募作品と内容が同じ作品を他のコンクールやコンペティションに同時期に提出しないよう注意すること。本コンクール本選演奏会の前に同一内容の作品が他のコンクール、コンペティション、オーディション等に入選又は入賞した場合は、本コンクールにおける入選が取り消される。但し、編成又はコンセプトの違う作品であれば可。
- g 参加作品が盗作であることが判明した場合は、本コンクール入賞・入選の決定後であっても取り消されると共に、ホームページ等の広報で氏名が公表される。又、原作者の許可の有無に関わらず、引用部分が主で作曲者の創作部分が従であり、独自の作曲コンセプトによる作品では無いと、理事会によって判断される作

品は本コンクールには不相当とする。※作曲者自身のオリジナル作品の引用は盗作ではない。

- h 楽器を損傷する恐れのある奏法は使用不可とする。又、ピアノの内部奏法については、諸事情により、楽器を損傷する恐れがない奏法も含めた全ての内部奏法及び特殊奏法を不可とする。又、楽器を損傷する恐れもなく、演奏後に調弦や修復が不必要な特殊奏法について、不明な場合は具体的な奏法の詳細を明らかにして事前に事務局まで e-mail で問い合わせること。※ピアノは3本ペダル（ソステヌートペダル）可。

#### 05 書式：

- i 楽譜は自筆譜の鮮明なコピーとする。コンピュータ浄書も可。
- j 楽譜は縦長、横長は自由とし、1ページのサイズはA4とする。※講評会でスクリーンに映写する為。
- k 作品の表紙には、曲名と作曲者名のみを記入し、それ以外（音符や奏法、解説等）は記入しないこと。
- l 作品の表紙以外のページは記譜法又は楽譜のみとし、曲名、作曲者名、及び解説等を絶対に記入しないこと。
- m 表紙の裏は何も書かず、白紙とすること。
- n 曲目解説は申込用紙のみに書き、作品には、曲目解説や作曲のいきさつ等を書かないこと。
- o 楽譜にはメトロノームにより速度を明示すること。
- p 作品の全ページ（表紙とその裏の白紙のページを除く）の下の中央にページ番号を「p.1」から書くこと。※ページの上に書かないこと。
- q 楽譜は同じものをコピーし、全部で3部提出する。1部（事務局用）のみ、作品名及び氏名を明記した表紙をつける。残りの2部（審査員用）は表紙をつけず、どこにも作品名及び氏名を書かないこと。
- r 事務局用の楽譜は綴じないこと。※コピー機のフィーダにかけPDF化する為、厚紙不可、両面印刷不可、両面貼り合わせ不可。
- s 審査員用の楽譜は、全ページの左横（縦一列全部）をホチキスやのり、テープ等で綴じること。製本テープは使用してもしなくても良い。※左や右の上の角のみを斜めに綴じないこと。

#### 06 その他：

- t 提出作品は返却しない。又、郵送事故や紛失に備えて自筆譜原本は作曲者の手元におくこと。
- u 録音物の提出は不要。
- v 入選作品の作曲者、演奏者は、作品提出後に当該参加作品に対し加筆及び補筆、訂正、改作することはできない。（但し、臨時記号の書き損じ等、軽微なミスは修正可。）

### VII 本選演奏

**01 本選会・佳作演奏会：**入選者・佳作者は、本選演奏会に参加し、各自が依頼した演奏者・譜めくり者により作品を演奏すること。※佳作作品については、演奏1ヶ月程度前、又は演奏会で演奏の途中で審査員から演奏箇所1部省略又は演奏中断を指示することがある。

**02 演奏者・譜めくり者氏名の提出：**申込時に演奏者、譜めくり者の氏名が未定として提出した入選者及び佳作者は、出演の承諾を確実に得た上で、予選結果発送日後、2週間以内に必着で、演奏者、譜めくり者の情報（氏名・〒住所・自宅電話・携帯電話・パソコンメール・携帯メ

ール)をメール送信又は郵送にて事務局に提出すること。短期間の為、事前に打診し、内諾を得ておくことが好ましい。※期限内に提出しなかった者は失格となる。※作曲者自身による演奏及び譜めくりは不可。※これらの際にかかる全ての費用は作曲者自身の負担とすること。※尚、楽譜を見て演奏しても良い。※演奏者、譜めくり者の本選演奏会当日の拘束時間は14時半～18時頃の間で、出演後自由解散とする。※演奏者、譜めくり者は事務局から斡旋しない。

**03 講評会：**入選者には本選演奏会当日に、講評会が公開レッスン形式で行われる。講評会において、入選作品の楽譜が映写され、入選者は入選作品について1分以内で曲解説をし、審査員からアドバイスを受けることができる。又、入選者は意見や反論を述べることも可能である。※佳作者の講評会を行わない。

**04 楽譜の PDF ファイル提出：**入選者は、講評会における映写の為に、提出作品の PDF ファイルを予選審査結果発送後 2 週間以内に提出する。表紙及び記譜法や注意書きと共に PDF 化し、できるだけ1つのファイルに統合し、全ページのトータルが 1MB 以下になるように「PDF の最適化」等して、e-mail にて添付送信する。CD 又は USB メモリに保存して郵送・宅配発送しても良い。※ JPG ファイル及びトータルが 1MB 以上の PDF ファイルは e-mail にて送らず、CD 又は USB メモリに保存して送付すること。※これらのことができない場合は事務局へその旨 e-mail 又は郵送にて申し出ること。※尚、PDF 化した楽譜を提出しない場合、講評会においてスクリーンに映写されない場合や事務局で PDF 化して映写される場合がある。

**05 出場者・付添者入場券：**本選演奏会に出場する参加者、入選者、佳作者、前回受賞者、演奏者、譜めくり者を以下出場者という。出場者は本選演奏会入場料不要。但し、演奏者及び譜めくり者が客席にて観覧の際は入場券要購入。補助が必要な入選者及び佳作者に付添う者を以下付添者という。付添者は入館の際に入場券要購入。

**06 本選演奏会当日の詳細：**本選演奏会当日の詳細案内は4月中旬にメールにて通知予定。当日はスタッフの誘導がある。

**07 本選審査結果発表・表彰式・アンケート：**入選者及び佳作者は本選演奏会当日、本選審査の結果発表及び表彰式に参加し、終演後にアンケート回答を提出すること。

**08 通行証発行：**本選演奏会場及び楽屋への通行を制限する為、各通行証を発行する。会場及び楽屋への出入りの際には通行証を提示し通行規制を遵守すること。

**09 着替：**演奏者、譜めくり者は男女別控室にて着替可。

種類	入選者証・ 佳作者証	演奏者証・ 譜めくり者証	付添者証 (1名)
入館	可	可	不可/入場券要購入
客席観覧	可	不可/入場券要購入	不可
ステージ	可	可	不可
控室	不可	可	不可

**10 リハーサル：**全員、練習不可、控室ピアノ使用厳禁。控室で楽器の音出し厳禁(ホールに音漏れの為)。

**11 一般入場者の聴衆賞投票権：**全ての来場者は、各クラス内でいちばん良いと思う参加者及び入選者に聴衆賞

の投票をすることができる。但し、投票するクラス内の全演奏を聴くことを条件とする。投票は任意とする。

## VIII その他

**01 本選演奏会当日の演奏録音について：**出場者(又は1名の代理人)は、本選会及び講評会における、本人自身の作品演奏のみ録音することを許可する。但し、スマートフォンやPC等通信機能又はアラーム機能、操作音、作動音を発する機能を伴う機器での録音は、その機能をオフにするか否かに関わらず厳禁とする。他人の演奏及び他人の講評会を録音することを禁止する。尚、出場者本人(又は出場者が依頼した演奏者)の演奏録音・講評会録音であっても、個人使用に限ることとする。本コンクール会場での録音であるので、関連する著作権は本コンクールにある為、それを個人使用の範囲を超えて他人にコピーして渡すことを禁止すると共に、録音はホームページ、インターネット、演奏会、放送、その他のいかなる媒体でも、料金の有無に関わらず公開、再生、投稿、出版、頒布等することを禁止する。ホールの電源を使用することを禁止する。

**02 本選演奏会当日の写真撮影、ビデオ撮影について：**演奏会場内での写真撮影、ビデオ撮影を禁止する。但し、ロビー内での写真撮影のみ、会の進行の妨げや、他の観客に迷惑とならない範囲で許可する。

**03 著作権・著作隣接権について**

**(1) 著作者及び演奏者の著作権譲渡：**本コンクールの申込者、参加者、入選者、佳作者、前回受賞者、演奏者、譜めくり者、付添者をはじめとするあらゆる関係者を以下出場関係者という。出場関係者は、以下の1~3の著作権、著作隣接権を、主催者である本コンクール企画委員会に、無期限で無償譲渡することについて、申込を以て承諾したものとする：

1 提出した楽譜・作品に関し、本コンクールの本選演奏会における初演権、講評会における楽譜の映写による公開をはじめとする公表権、放映権、複製権、頒布権、編集権等を含む、本選演奏会運営及び広報に必要な全ての著作権及び著作隣接権。

2 申込時に提出した写真、及び本コンクール本選演奏会をはじめとする本コンクール企画委員会主催の公式行事における本コンクール事務局による録音、静止画像、録画等の記録における肖像権、演奏家権、放送権、複製権、頒布権、編集権等を含む、本選演奏会運営及び広報に必要な全ての著作権及び著作隣接権。

3 上記のコンテンツの一部又は全部を、宣伝や参加推奨活動等の為に、期限無く、印刷、出版、公表、公開、販売、投稿、掲載、頒布、譲渡、複製、編集、再生、放送、インターネット上にアップロード等に使用する為の全ての著作権及び著作隣接権。

**(2) 本選演奏会以降の作曲者の著作権の使用：**本コンクール本選演奏会以降、入選者及び佳作者、前回受賞者本人による本コンクール提出作品を、著作者本人が発表、演奏、楽譜出版、録音物出版等することに対し、本コンクールはなんら制限を加えるものではない。但し、本コンクール内での録音・録画・映像・画像・全てのコンテンツは、関連する著作権が本コンクールにある為、期限無く、印刷、出版、公表、公開、販売、投稿、掲載、頒布、譲渡、複製、編集、再生、放送、インターネット上

にアップロード等することを禁止する。

**04 出場者における行動の制限**：出場者は、本選演奏会の当日、本選演奏会場に決められた集合時刻に来場し、出場登録を行った上で出場し、集合時刻から解散時刻まで、会場内の指定された場所に居て、主催者スタッフの誘導指示に従って行動しなければならない。これに従わない者や本選演奏会に欠席、遅刻、早退した場合、ピアノ部門参加者、作曲部門入選者、佳作者は失格となり、それぞれ出場権、入選、佳作、受賞が取り消される。但し、Jクラス入選者・佳作者は、所属する学校主催の公式行事に参加する場合のみ、学校長又は担任の証明書を2週間前までに必着で事務局に封書にて郵送することで、欠席、遅刻、早退した者を失格としないこととする。いかなる理由で失格となった場合でも、コンクール参加費をはじめとする支払い済みの諸費用は、返却されない。

**05 保険**：本コンクール申込者は、本コンクールに来場及び参加、出席、出場時等のあらゆる場合においても、本人及び第三者に対する病気、けが、事故、震災、災害、盗難、紛失、破損等に関する保険が必要と思われる場合は、申込者本人の責任において加入すること。本コンクール企画委員会は一切の責任を負わない。

**06 旅費・経費**：本コンクールの申込者においては、あらゆる出場関係者が本コンクールに来場又は参加する為にかかる出演料、交通費、宿泊費、食費、練習場代、楽器機材レンタル料、諸経費等を含む全ての費用を、申込者本人又は各人が負担することとし、それら全ての者に対し、本コンクールから何ら一切支払われない。

**07 演奏者・譜めくり者の参加費**：演奏者及び譜めくり者は、本コンクールに対し、参加費や出場費、演奏の為の会場入場料を支払う必要はない（但し、客席における観覧の際は入場券要購入）。

**08 出場関係者の弁償・諸費**：申込者及び演奏者、譜めくり者、付添者をはじめとするあらゆる出場関係者が器物を破損した場合、及び傷害を負わせた場合、ならびに本コンクールに経済的な損害を被らせた場合等は、本コンクールが請求する金額を支払うこととする。申込者は、このことについて出場関係者各人に依頼する時点で出場関係者各人の承諾を得る必要がある。

**09 日本の法律への準拠**：本コンクールの参加規定書は、本コンクール企画委員会規約に基づいて作成されたものである。本コンクールに関して生じた問題は、日本語の本コンクール規約に基づき、かつ日本の法律に準拠して、理事会により解決される。尚、道徳に反する問題が生じた場合は、理事会が解決策を議決し、執行する。

**10 本選演奏会の演奏順序**：本選演奏会の演奏順序は主催者が決める。

**11 審査結果**：本コンクールにおける賞の決定、その他の議決、企画運営については、いかなる理由があっても異議を申し立てることはできない。

**12 広報**：各種案内や受賞結果等は、本コンクール公式ホームページ等にて、できる限りの広報を行う。

**13 本選演奏会以降の言動について**：本選演奏会終了後、入選者、佳作者及び受賞者において、それらにふさわしくない言動があった場合は、入選及び受賞を取り消すとともに、ホームページにて公表する。

**14 本選演奏会日程（予定）**：当日、予告無く変更する。

- 09:30 ピアノ部門集合
  - 10:00 開場
  - 10:30 ピアノ部門開演・演奏審査会・前回受賞者披露演奏会・審査結果発表・表彰式・閉会式
  - 13:30 終演・アンケート配布回収・解散・退場・閉館
  - 14:30 作曲部門集合・開場
  - 15:00 作曲部門開演・本選会・佳作演奏会・前回受賞者披露演奏会・入選者講評会・審査結果発表・表彰式・閉会式
  - 20:00 終演・アンケート配布回収・解散・退場・閉館
- 15 本選演奏会 一般入場券（全自由席）**：前売り 2000円、当日 2500円。未就学児入場不可。2017年3月1日販売開始。転売禁止。販売所：コンクール事務局、チケットぴあ（予定）。前売り券完売の際は当日券販売不可。

## IX 参加申込について

**01 申込期間**：2016年10月1日（土）～2017年1月10日（火）※国内から発送の場合：期間内の郵便消印有効、期間内の宅配発送有効。国外から発送の場合：2017年1月12日（木）必着。

**02 申込方法**：以下、申込手順(1)～(6)とその詳細を記す。

(1)	参加費振込
(2)	演奏時間計測
(3)	以下の 1～6 を同封し募集期限内に送付
	1 参加費振込領収書コピー
	2 楽譜コピー
	3 写真
	4 返信用封筒
	5 J,S クラス身分証明書
	6 参加申込書
(4)	「申込書類送付連絡」メール送信
(5)	「申込書類受領」メール受信
(6)	「了解」メール送信
（以上で、申込が完了する）	

(1) **参加費振込**：1口 8500円を下記口座に振り込む。

<振り込み先> 口座名義：東京かつしか作曲コンクール企画委員会 トウキョウカツシカサッキョクコンクールキカクイインカイ

【ゆうちょ銀行から送金の場合】

銀行名：ゆうちょ銀行 記号・番号：10050-68989301

【都市銀行から送金の場合】

銀行名：ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）  
店番：008 預金種目：普通 店名：00八（ゼロゼロハチ） 口座番号：6898930

※振込人氏名（送金元）欄には、本コンクール名を記入せず、申込者の氏名を書くこと（振込者氏名の確認が不可能な為、失格となる）。※尚、本コンクールに一旦支払った料金は、いかなる理由でも返却されない。

(2) **演奏時間計測**：曲の最初の音から最後の音が切れるまでの演奏時間を実際に弾いて計る。

(3) **申込書類送付**：下記の 1～6 を同封して事務局へ送付する。送付は受取人の受領印が必要な手段によること。事務局へ直接持ち込み不可。※受取人の受領印が必要な送付手段：JP 日本郵便の一般書留、簡易書留、レターパックプラス（510円）、又は宅配各社利用可。受領印不要で配達可能な手段（通常郵便、レターパックライト、宅

配各社のメール便等は受け付けない。信書送付不可の手段（ゆうメール、ゆうパック等）も受け付けない。郵便受け箱へ配達したという証明がつく手段では受け付けない（弊会が実際に受け取ったという証明にはならない為）。又、全てにおいて着払不可、代金引換不可。発送票控えを本選演奏会終了まで必ず保管すること。全ての発送内容をコピーし、本選演奏会終了まで保管すること。

**1**参加費振込領収書コピー：振込が確認できる領収書のコピーを取り、申込書の裏面に貼り付ける。※ATM 現金の場合は、領収書原本は申込者本人が保管し、コピーを送付すること。※通帳による送金の場合は、口座名義人が確認できるページと、振込記載ページをコピーし、送付すること。但し、不要な部分は塗りつぶして良い。※パソコンや携帯端末からインターネットによる振込の場合は振込完了ページを印刷すること。印刷が不可能な場合は、印刷又はコピー可能な方法で振込むこと。

**2**楽譜コピー：楽譜のコピーを3部取り、2部製本し、1部は綴じない。原本を手元におく。パソコンからプリントアウトする場合は、後のPDF化の際にレイアウトが分からなくなるよう、提出時と全く同じものを必ず自分用に1部印刷し「提出版」と付記しておくこと。事務局ではレイアウトの問合せに対応不可。

**3**写真：半年以内に撮影した申込者の写真。胸又は肩から上、無背景、正面脱帽。3:4の縦長、jpg又はpdfファイル形式で、1MB以下で、申し込み期間内にメールに添付して、事務局宛に送信すること。送る際にファイル名を申込者氏名にする。メール送信が不可能な場合は、3×4cmの縦長1枚を申込書に同封すること。申込書に貼り付けず、裏に氏名を書き、透明のビニール袋かポリ袋又は茶封筒等に入れること。※写真は公式プログラム、公式ホームページ等の広報に使用するので、著作権による制限の無いものに限る。クレジット（撮影者氏名）を明記しなければいけない写真は送らないこと。送付された写真は撮影者無記名で広報に使用することを同意したものとみなすので、申込者の責任において送付すること。

**4**返信用封筒：返信用に角2封筒：A4サイズ用。宛先に申込者の〒・住所・氏名を記入。（異例ではあるが宛名には「行」「宛」ではなく「様」を付けること。）※切手不要。宛名記入漏れやサイズ間違いは失格となる。

**5**J,Sクラス身分証明書コピー：J,Sクラス申込者は身分証明書（生年月日を証明できるもの）のコピーを1部取る。※Eクラスは不要。

**6**参加申込書：巻末の申込書に下記の全ての項目を記入すること。※ふりがなを含めて記入していないところがある場合は失格となる。※該当するものが無い場合は必ず「無し」と記入すること。※下記の項目を記入すれば、所定の申し込み用紙でなくても良いが、A4用紙、縦長、横書きとすること。※文字は楷書でアルファベットは活字体で丁寧に記入すること。※e-mailは1と1、1と7、<sup>イチ エル イチ ナナ</sup>ニ<sup>ゼット</sup>とZ、6とb、0とO、<sup>ハイフン</sup>-と<sup>アンダーバー</sup>、<sup>カンマ</sup>と<sup>ピリオド</sup>はフリガナをつけて分かるようにすること。※参加申込書は本コンクール公式サイト（IV事務局参照）よりダウンロードできる。

<参加申込書に記入する内容>：①申込年月日（西暦）②氏名（自筆、保護者による代筆可）、ふりがな③生年月日（西暦）④本選演奏会開催日現在の年齢⑤申込クラス

(J、S、E)⑥自宅電話番号⑦携帯電話番号（自宅と携帯の両方が有る場合は必ず両方を書くこと）⑧パソコンe-mail⑨携帯e-mail（パソコンと携帯の両方が有る場合は必ず両方を書くこと）⑩〒、住所、ふりがな⑪申込日現在の在籍学校名、ふりがな、学年、又は最終学校名、ふりがな⑫これまでに師事した全ての先生（作曲の先生のみ）のご氏名に敬称（先生、氏）を付けて、習い始めた順に記入⑬音楽略歴 400字以内（参考までとし、審査に影響はない）⑭作品タイトル、ふりがな※日本語、英語、仏語、独語、伊語を可とする⑮演奏時間：分 秒⑯作品解説 400字以内（参考までとし、審査に影響はない）⑰演奏者、譜めくり者（必要な場合）、付添者（必要な場合1名のみ可。開演時間前の入館許可証を発行。）の氏名、ふりがな、〒住所、自宅電話番号、携帯電話番号、パソコンメール、携帯メール、演奏者の楽器名を記入すること。但し確実に各人の承諾を得ている場合のみ記載し、それ以外は未定と記すこと。不要の場合は記入不要。

**(4) 「申込書類送付連絡」メール送信**：申込書を送付後すぐにe-mailを送る。タイトル:「申込書類送付連絡」、本文:下記①～④を記入。①「東京かつしか作曲コンクール事務局御中 申込書類送付しました。」、②氏名③〒住所、④連絡のつく電話番号。

**(5) 「申込書類受領」メール受信**：「申込書類送付連絡」メールに対し、事務局から「申込書類受領の連絡」メールが1週間以内に返信される。申込者のメール受信端末において着信拒否等により返信メールが届かない場合は申込者の責任で失格となる。

**(6) 「了解」メール送信**：事務局からの「申込書類受領」メールを受信したら、直ちに必ず「了解」メールを送信すること。タイトルは「了解」、本文は「東京かつしか作曲コンクール事務局御中 了解しました。申込者氏名」この「了解」メールを送信した時点で申込が完了する。

**03 申込口数の制限**：1人につき、ピアノ部門1口と作曲部門2口まで、合計3口まで申込可。申込口数分の参加費が必要。※作曲部門予選通過は1人につき2作品中、審査員が選択した最良の1作品のみとする。

#### 04 複数口申し込む場合：

書類等	作曲1	作曲2	ピアノ
1 参加費	要	要	要
2 領収書コピー*	要	要	要
3 楽譜コピー	3部要	3部要	2部要
4 写真（メール送信可）	要	不要	不要
5 返信用封筒	要	不要	不要
6 J、Sクラスのみ、証明書コピー	要	不要	不要
7 参加申込書	要	要	要
8 同封	可		不可

\*合計金額を入金した場合は、領収書コピーを口数分取る。

**05 申込書類及び書式の不備について**：申込の際の提出書類又は提出物の不備、記入漏れが1つ以上ある場合、1次予選（書類審査）において失格となり、2次予選（作品審査）に進むことができない。

※以上の参加詳細規定を遵守しない場合は失格となる。

#### X 本規定承諾について

申込者は、参加申込をもって、本規定書記載事項の全てを承諾したものとす。

## 第 4 回東京かつしか作曲コンクール 2017 作曲部門 参加申込書

この申込用紙又はこれをコピーしたものに記入の上申し込むこと。同様の内容であれば、この用紙でなくても良い。全ての項目を記入すること。各項目で該当するものが無い場合は必ず「無し」と記入すること。申込書に記入漏れ等不備がある場合は失格となる。ふりがなも必ず記入し、空白のところが無いようにすること。ボールペンで楷書、活字で書くこと。別紙参照は不可。別紙をのりで貼り付けは可。

氏名は自筆で署名すること（保護者による代筆可）		申込日：201 年 月 日					
ふりがな		西暦 年 月 日生まれ					
氏名		2017年5月4日現在の年齢： 歳					
作曲部門	クラス： <input type="checkbox"/> J <input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> E	両方有る場合は必ず両方を書くこと→	自宅電話番号： 携帯電話番号：				
<small>イチ エル イチ ナナ ニ セット ロク ビー セロ オー ハイフン アンダーバー カンマ ピリオド</small> 以下、1と1、1と7、2とZ、6とb、0とO、-と_、,と. はフリガナをつけて分かるようにすること。 パソコン e-mail（携帯とパソコンの両方が有る場合は必ず両方を書くこと）：  携帯 e-mail（携帯端末で、パソコンから送信される tkcc @ nifty . com からのメールを必ず受信可能に設定すること。）：							
〒 ふりがな 住所							
申込時現在の在籍学校名、又は最終学校名 ふりがな		<input type="checkbox"/> （ ）年在籍	演奏所用時間：				
		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 修了	分 秒				
これまでに師事した全ての先生のご氏名（作曲の先生のみ、習い始めた順に）：		作品タイトル（日本語、英語、仏語、独語、伊語 可）ふりがな：					
音楽略歴 400 以内（パソコンで記入する場合、文字数確認用の枠を消しても構わない。その場合も 400 字以内とする）：							
本選演奏会出場権を獲得した場合の演奏者について（※確実に各人の承諾を得ている場合のみ記載）							
楽器名 例) Vn.1	氏名 ふりがな	〒	住所 ふりがな	自宅電話 携帯電話 09012345678	パソコンメール 携帯メール	未 定	不 要
						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
譜めく り者						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
付添者						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
作品解説 400 字以内（パソコンで記入する場合、文字数確認用の枠を消しても構わない。その場合も 400 字以内とする）：							

**チェックシート** このチェックシートは提出するものではありません。

**【以下のものを同封しましたか？】**

- 参加申込1口につき、参加費 8,500円を日本円で入金。
- 振込が確認できる領収書のコピー（申込書の裏面に貼り付ける A4 サイズの場合は貼り付けない）。
- 楽譜のコピー3部。
- 写真 3×4 cm、縦長、無背景、正面脱帽、半年以内に撮影したもの1枚。
  - 申込書に貼り付けないこと。
  - 裏に申込者氏名を書くこと。
  - 封筒かポリ袋等に入れる。
- ※又は e-mail (1MB 以下) で送る。
  - 送る際にファイル名を申込者氏名にする。
- 返信用角 2 封筒 (A4 サイズ用) ※宛先に申込者の〒・住所・氏名と「様」を記入。※切手不要。
- J,S クラス: 生年月日が確認できる証明書等のコピー。
- 参加申込書にふりがな、無記入や記入漏れ、必要書類等に不備がある場合は失格となるので注意してください。
- メールアドレスは、1 と 1、1 と 7、2 と Z、6 と b、ゼロ0 と O、ハイフン - と アンダーバー \_、カンマ , と ピリオド . にフリガナをつける。
- 楽譜にはメトロノームにより速度を明示すること。
- 楽譜は縦長、横長は自由とし、1 ページのサイズは A4 とする。
- 楽譜コピーの 1 部 (事務局用) のみ表紙 (氏名・曲目を書く) をつけて、ホチキス等で綴じないこと。厚紙不可、両面印刷不可、両面貼り合わせ不可。
- 楽譜コピーの 2 部 (審査用) は表紙をつけない (氏名・曲目を書かない) で、ホチキスやのり、テープ等で左横を全部綴じる (厚紙可、両面印刷可、両面貼り付け可)。
- 表紙はタイトルページとして曲名と作曲者名のみを記入しそれ以外は記入しないこと。
- 表紙の裏は何も書かず白紙とすること。

\*\*\*\*\*

<申込先・問い合わせ先>

申し込み先・コンクール規定に関する問い合わせ先:

【東京かつしか作曲コンクール事務局】

〒125-0041 東京都葛飾区東金町 6-16-19-1F

植野音楽芸術・電子技術研究所内

E-mail: tkcc @ nifty . com

公式ホームページ <http://homepage3.nifty.com/hccompe>

ホールに関する問い合わせ先:

【ムジカーザ】

〒151-0066 東京都渋谷区西原 3-33-1

Tel: 03-5454-0054 Fax: 03-5454-0053

公式ホームページ

<http://www.musicasa.co.jp/index.html>

\*\*\*\*\*

- 作品 (表紙と表紙の裏を除く) の 1 ページ目以降は記譜法や楽譜のみとし曲名と作曲者名を記入しないこと。
- 作品に曲目解説等を書かないこと。
- 作品 (表紙と表紙の裏を除く) の全ページの下の中央にページ番号を p. 1 から書くこと。
- 1 人 2 口まで申込可。1 口ごとに別々の封筒で申し込むこと。

J クラス:

- 演奏時間: 1 分~7 分。
- 作品編成: ピアノソロ作品。

S クラス:

- 演奏時間: 3 分~12 分。
- 作品編成: ピアノソロ作品。

E クラス:

- 演奏時間: 3 分~12 分。
- 作品編成: ピアノ以外の 1~4 奏者の作品 (ピアノ 1 台可)。

2017 年 1 月 10 日 (火) までに東京かつしか作曲コンクール事務局宛てに発送する (締切当日消印有効・宅配発送有効。国外から発送の場合は 2017 年 1 月 12 日 (木) 必着)。

受取人の受領印が必要な手段で送付。

**【まだ、申込は完了していません。以下のメールを出して下さい。】**

- 「申込書類送付連絡」メール送信。
- 「申込書類受領」メール受信後、「了解」メール送信。

**【これで申込は完了しました。】**

申込時に演奏者氏名が未定の場合、予選通過の通知発送日から 2 週間以内に事務局に E メール又は郵便にて必ず連絡すること。

<振込口座>

口座名義: 東京かつしか作曲コンクール企画委員会 (トウキョウカツシカサッキョクコンクールキカクイ インカイ)

【ゆうちょ銀行から送金の場合】

銀行名: ゆうちょ銀行 記号・番号: 10050-68989301

【都市銀行から送金の場合】

銀行名: ゆうちょ銀行 (金融機関コード: 9900)

店番: 008

預金種目: 普通

店名: 00八 (ゼロゼロハチ)

口座番号: 6898930